軍の監練下にあるが廿六日午後十載に出版せる開催兵警はその後我

一時頃

満洲事變グラフ

病兵を慰問(下)奉天附屬(上)廿六日本庄軍司令官

民政黨四百八十名を突亡。政友一本テル二際縣經師にて贈かれた、中立其他三七 計 九〇一 委覧會は廿七日午前十時から邀東 中立其他三七 計 九〇一 委覧會は廿七日午前十時から邀東

鐵嶺の東北方に

敗殘兵移動

我軍飛機が捜査攻撃

世七日午前二時までに勢明した谷(東京特體廿七日曜) 府以議戦の

各派別

市長詮衡

意見纏らず

あす更に委員會

府縣議當選者

察官の警哨所

(日曜月)

府に對して左の短く觀察警告に發 に對し帝國政府は事態の危險性 廿五川動光起安公使に對し南京政 満洲事變動發するや諸種の流散 東京特體廿七日發】警察外棋は するやう総合した

今後の方針につき途方に暮れてゐる如きは此上は宣戰布告の外なしとし、 諒とし不干渉主義に傾いたので中央 説とし不干渉主義に傾いたので中央 文書檢閱 小法益々募る

さし又蔣介石、中央政府は大い

王正廷所氏の

、重光公使に訓電

二十五日は上海總領事館に死てた外交文書、通を開封機関連につき税請すると同でと本國政府に報告とた、外交部は上村領事に新と検査が外交前の授権解決につき税請すると同でと取職の不法な紀常すると教育に在議論に持続政政・外交前の授権解決につき税請すると同でと取職の不法な紀常すると教育に在議論に対策を選続せため、上帝市京問電話を禁止するのみならで支那幅の不法な紀常すると教園いてゐる は経え事り恰も交戦國に對する如き有様で

人も多く芸計飛行隊オンパレードの観かある

三時間の依躬を移るや再び燃える機能して

通遼方面を偵察

敗残兵の射撃に遭ふ

敗走兵夜

南嶺兵營を

んら機

田少佐機けさ

を以て日本の満蒙は繋がいては満洲事代 を以て日本の満蒙は繋だりて映解 を以て日本の満蒙は繋だりて映解 とない。 蔣駐日公使にも 兩日中に警告 保護に遺憾無きやう こを認む、よつてこの旨責國政府に遺憾なきやう保袋に努められんこ 隼の如き速さ鋭さで

排日取締は 支那當局回答

は日本を遊録する唯一の方法さし 文共同和衆内支那戦な 管めりさして九分通が でもでもで九分通が

二十七日登】昨日の上 に請願日を限り日黙 北水久對日網交を全 を銃殺し以て

み廢止

展東京廿七日登 西國守公秘書原 田院御野に廿七日午前十時若殿首 根を訪び満州事代の釈迦越にアメ リカ及び園野戦歌の本聞歴に関す

原田男首相會見

回の季見者を聞く事さ

展館、民保護・ 王以打の部下二子の際残兵が懲骸神 に我殿殿機は二十六日午前、午後 一二千の部隊 十数小星舞び多大の提家を繋べた サカー 千の部隊 十数小星舞び多大の提家を繋べた サカー 一手の 部 (本天電話) 「本天電話」

拓務省の 農商の合併は中止

あす閣議に附議

一大日午後八時より開係大臣ならびた 大日午後八時より開係大臣ならびた 大田午後八時より開係大臣ならびた 大郎でては原郷根の配目を使てるが おいては原郷根の配目を使てるが おいては原郷根の配目を使てるが が勝意見を纏めてこれを決定 に変出したが結局同夜の會議に となったが結局同夜の會議に ないては原郷根の配目を使てるが があると十一月一日より のないないない。 實施は十一月一日 なら世七日の際票の結果で政友がから世七日の際票の結果で政友が られる

| 大学 | 中では一点の | 中では | 中で 所見聽取 政府の

リハルビンの通信連絡を圖るなど風の如く速ぐ隼のく吉長、吉敦線に沿ひ敦化附近の偵察に當り又は東を順事代献が一時際智でると共に飛行隊のみは恰も無人の境をおける我を部隊の最前職を行く歡地駐標を冷酷した場合と

如支行が各地

わが空軍活躍

がし、ステージのガへ突進して行

マ、巨大な人間の洋原薬が、暗い中に総ぜられた。 中に総ぜられた。 他酸が起つて行くのであった。 ステージに飛び上がつた候骸は 「洋子、㈱だ、可感さうに!とう 大丈夫だ、もう大丈夫だ!」 ルを順接けるさ、

今夜黨出身閣僚會議にて決定

史

挿畵 順

で、思はず悲鳴なあげた。 國際的サロン(十三) 8 Ξ

作れる音や透ける音がした。 な、ピストルの音がして、同時 「あります、用意して置きました。 を が解惑になつた。 に一切が解惑になつた。 に一切が解惑になつた。 に一切が解惑になった。 にも動車に な、三人はホテルへ聴らせた がれる音や透ける音がした。 を にったする。 を にったする。 にったする。 であるさ、三人はホテルへ聴らせた でで俗談のために、嫦娥されて成りの前にさらしたなら、ざんなに痛 子が好さしての全筋の脳な、歌人 こ人の客を乗せて映り出た。 「あります、用意して健うまし それより自動車だ、自動車は無いて南部はさう云つた。 K



す後から部村の繋がした。 でない。 では見返りもせず、際配 でする。 「値職、復讐ですぞ、復讐ですぞ なこまで恥ちな極かせたら、後悔 う思って武村は満足してるた 「ダットさん、随分愉快だつたで てるたっ

我對米囘答

一兩日中に發送する

さ「俊歌」」と呼ぶれがして、此路に間の身の上な心歌して、此路

武村はガットの

(東京廿七日登)アメリカ政府の 職部事代に関する野書に黙する我 が計画管文は廿六日出機大使発版 でもない。 でもない。 ではない。 ではない。

つどうしたのです、样子さんは

一様はあの無を何う

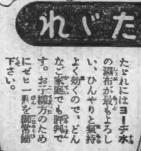
機能の様子の姿を見るさ、観

あの城をあんなやうにさらしたの武村は同乗のダットへ云つた。 るさ、氣まづく思つてゐるかも トの織は不使眠であった。 東京日本地西州月地町東京日本地西州月地町 と御指名お求め下さい。 一個、二個、四個 皮膚の流れた時の流れた時では、よっては、なっていいのな数にはいれた時では、しつ、ひぜいのな数

セストルの音に脱いて、事が財 他野の概じい姿を見るさ、吹歌を 上げて左右へ歌つた。

圖

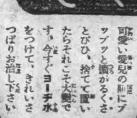














でき等に一般よくきくコーデ水をお試しになりましたか。 (オーデ水をお試してなりましたか。 (大治教すると共に治験の肌を美しく



神楽で治りずな風り の方にヨーデ水をおり の方にヨーデ水をおり の方にヨーデ水をあり の方にコーデ水をあり

第一生命保險社長矢野村太、陸軍大學教官歩兵中佐竹內寬、滿門嬰麻專務并上獅夫、森山德次郎、宮下忠男、多田登

を競奏にする を競奏よく治し しかも肌を繋び肌を

株一生命保険社長矢野州太、陸 第一生命保険社長矢野州太、陸 事に迎へられヤマトホテルに入っ に、午前中は本庄里司会院、土肥 原市政公署長、林穂領事と會見し で、年前中は本庄里司会院、土肥 を動能した後年後急行にて 長春に赴く客『奉天電話』 四十分素天に到着、信堂木村殿理 駐奉軍隊を慰問

はるびん丸船客

その名こそヨーデホー

毎夜義勇隊が活躍

婦人は正金に避難

佐井杉曹長の

人な陸軍葬

目警團を増員し 武器を持たす

秋連神社

怪しい西班牙領

果然偽せ者と判

偽造小切手

ばれて姿を晦す

大連市では今回の事態に出跡中の大連市では今回の事態に出版他が激烈の大が十八日午後二時から市會全就総勝會を開き歌間を贈る。

同数材所及三階級材所附近

市の慰問協議

奉天城の匪賊を警備

トロより十月二日まで三日間行は大連腕趾の秩祭大祭は來る九月三 來る卅日から

りこの上環場することは

后興陛下は廿六日富士屋ホテ 暹羅兩陛下 けさ名古屋へ

設陳列所開設 建築協會々館二階に

度場利住方炊事場から養失、直ち に推止めた

館から逮捕状

大金が来るからさ大法県か吹いて ・ 変元したもので水上器にてりザラ ・ 変元したもので水上器にてりザラ ・ 変元したもので水上器にてりザラ ・ 変元したもので水上器にてりザラ ・ 変元したもので水上器にてりザラ

出人のサインさは全然美り小!!!

あからイマトボテル其他にで今に持った。

おからイマトボーボールを所に持った。

おからイマトボールを所に持った。

おからイマトボールを所に持った。

おからインさは全然美り小!!!

性的神經衰弱

生殖器發育不全

生殖器障害 神經衰弱

急性慢性 肺病患者の大福辛 の胃腸病

概念りだつ

た様ツ振へラ」 れなるかな、本殿の球布が緩を複

、使しる転戦には日本の響

車効ある薬草がなぜ萬人に常用されなかつたか? それは、にんにく臭いといふれなかつたか? それは、にんにく臭いといふります。 製製の脅めであって、些のままでしますと、一般なな要臭を口中から酸しますのである。 にんにく季草が非常な残酷力 を持ち、鰤、脱糠炎、急性慢 性の胃臓病での他一般の臓臓 性の胃臓病での他一般の臓臓 があることは古來明白な事實 では是非必要! には是非必要! には是非必要! を有して用ります。 惡臭なく精製され 尊會

拾 寶石、指環縣各種類

四七五五四最廿

至九月三十日

大連浪速町二丁目

正堂時計店內

西

P 店 ゼ **凡**簡除就

警戒に努めてゐるが、二

共産黨系の暗中飛躍に 各國人は出兵希望

■温特電サ六日 度3 支軽人の形 事多派の慰戒能繁文計和 は市区主なる小型減免性

香港の暴行 益々增加

中等校武道大會

参加校職員選手及び聴機生徒動呼 場に於て職付された、午前八時代 場に於て職付された、午前八時代 場に於て職付された、午前八時代 場に於て職付された、午前八時代 場に於て職付された、午前八時代 男子中等學校體育大會節 午前のリーグ戦成績

時局に遠慮

がたの成績を現てリーク戦を約り が生化たが、観見の娘、歌時二十級を指数なる機質の後、歌時二十級を指数なる機質の後、歌時二十級を指数にあるを進場に

界各

图

東京風菓子謹製 **檀子** 拾き 酒 向人※特シ栗スキト 東ユート 東東ギークリー・ 東東ギー・ 食 00

酒渍

お 京 風 四個……

彼岸だんご 本各地 8 産 珍

8

浦日講堂に於て

九月二十八日午後七時

肝富油谷の

產品

金五圓也 融納 一枚宛 五十名樣

月廿四日午

画の上左の豪品を贈呈致します。 低に拘らず御一名一枚宛の摘籤券を差上げ、揺 が開め、一般を正さいましたお方に料金の高

間

九月廿四日より十月廿三日迄

にはふりかへつて、

映畵化

してまた、どうして、提が屋の

するとれね。何うしてもよい時にの助来でないにしても、田福の歌

無邪氣に子供のやうな軽か

暗

阿

是川島大尉(阜間賀)中尉野(高鳥鹭)同夫人(小池春江) (高鳥鹭)同夫人(小池春江)

切皮膚病

がない

廿六日封切り神でかります

常盤座にそ

明夜滿日講堂 觀戰講談會

なる。 はできる。 満洲半壁のため先づ高 を終めな無りでかれ上の が本来月一日頃から際

こる藥

シ、ネーブル、レモンユウメロン、グレーブフルーツ

橋、祝林檎 レット型、水密桃

・百圓 の機械で毎月百圃以上儲かる

桃川燕林が四席獨演

開原新市街 安東縣 帯に新市街 安東縣 帯にある。 東田ドラック 南田ドラック 南田ドラック では、 地面では、 西面は、 の平街

伊賀の水月明石林郎・市川玉太郎 型のルンベンの様な赤線やに 型のルンベンの様な赤線やに を対切合時で同じく 板封切合時で同じく 板対切合時で同じく である時間 単門、単郎氏 せる神品

ドラッ

た

D

サニ日封切●授野見逃せの 見たか、見なが問題の大峡道の 何度見るかが問題の大峡道が ・ 見たが、見なが問題の大峡道が ・ 見たが、見なが問題の大峡道が ・ 一世里の屋根の下 ・ 世界十大名高最高位 ・ 世紀の美女・ギーラ・イルレイ ・ アルベール・アレジャン氏 ●エロさナ

南

限なる事が活動の連續だる側王ロイド君の大騒道

滿洲上 尊さ收穫 血煙る中、

でである。 ではまみれて得たる

大車 割易

◇ 悲壯又た慘南嶺大慘激戦 ◇ 長春 寛 城 子 拂 曉 戦 城内總攻撃決死隊夜襲戦 城内總攻撃決死隊夜襲戦

事變實見談 東

連 劇 場

のみのコバタ 蛙々々として居られる。 物の霊長!だけらしい ればそれは慥かに万 動物…が若し有りとす

滿 洲 事 變 第

實

館化粧品

決死の撮影!他館に先んじて上映逸早く現地に急行せる日活撮影隊凄慘極まる日支衝突事の速報來る 廿八 日より番外上映 報

特

週 年記 念大 奉 仕

開

業

金五圓 商品券を五十枚の上進星

奉仕期間中

したが、お蔭を以て其後店舗も光賞、技術員、椅子も増加いたし名賞共に大連一の運髪店にしてこの短い間に店舗の狭隘、技術員の手不足の為、お客樣各位に一方ならね不行屆をお掛け申しま新典の連鎖商店街に弊店が開業致しましてから、本月廿四日が滿一週年に當ることになりました

じます。平素御愛順の皆々様は申上ぐるまでもなく、大方各位の御來店を謹て御待ち申上げます。右に對する威謝の微意を表し併せて一週年記念の自祝を兼ね、聊か乍ら御奉仕を申上げたいと存

挨御

頂きました。

營業時間(午後十時迄り) 理髪料金五十銭

ちつぶ御鮮退申上げます

大連連鎖街本町通 の流電パス裏ひ

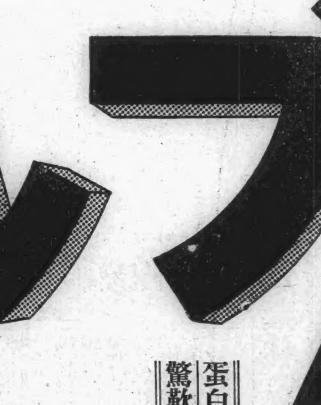
電五四一一

このとは「これをはない」ということにいっている。

(京都)而

103E

(京都)



蛋白化學の精髓 驚歎すべき效果

常備薬こして御採用御推獎を蒙り 質は近來簇出する誇張的泡沫的榮養劑の斷じ は夙に本劑が卓絶せる効果を確認 本邦醫界の權威者を網羅せる大學 せられ指定 病院に於て つゝある事

て追随し能はざる所なり

榮養素 素 フロタルビン

▲ブルトーゼは貴重蛋白榮養素「プロタルピン」ミ有機

のには赤相當の努力を要する事は明瞭であり

(岡山)

一、少量で偉大な効果があります

間重を増加し、精力を旺盛ならしめ 機体的に憧髪を改善する栄養

> 集成せられる。假り 産物のプミノ製造消化するには非常な努力を搬はねばなりるのでありまして、たとへ概念な胃腫の様式でも最終消化・管通貨物中の蛋白質を消化するには酸なからぬ勢力を要す なもの? に一旦吸収せられても人種に必要な蛋白質に

ますから、ドンナに消化能力の動つてゐる方でも、完全にである消化能力監禁の生成物で遍度の消化體となって胃りである消化・デンサールとと、」は登日の分解消化管 れて直ちに紫養療肚作用を軽揮します加ふる **東養、衛州・東州の実験として接続たる光彩** のは智然であります。 源泉である有機能と筆間に結合して因ります

イグラムは 発養價値 (強鉄六に僅)

乳肉黄卵

八千三五三二 五百十十五百五九 死個個

(大阪) (名古屋) 愛知國科大學的 (書方度院籍大京)

◎活動の源泉(豊子)

土城南西 中込次第無代進呈

可能能大店商吉友澤藤 城京·京東店支 社會式包

(雙方直院斯大九)

法

<u> 744</u>

Ta a

Ŷ

整支なし

茶コーヒ

奉天城内のパン配給に押寄せた群衆

二十七日、山口本社特派員撮影

(日曜月)

おかて、当一外交替は食を眠さ、まなる人々を一上屋屋氏は一番合は日本一撮壁良氏は時局を心聴し二十五日 揺き時間繁節

局對策二就多協議

から

については日支服國の政意に信頼 他に関する職盟理事會は総領解決

か引くこさとなったが、戦闘関係

あまでアトー週間 **舎期**な延長す

張學良氏ら

時局對策を協議

1800CC(- 4)75.20

陣中見舞の江口滿鐵副總

きのふ奉天の關東軍可令部前にア

國際聯盟か ふも引續き緊急會議 ら見離さ

氏が東要人に洩らしたさころによる観話、閉會後元交通省長曹汝源

良氏はこれに耳を離るで會見を 自分は二年前再三外交問題につ

國際聯盟手を引

決するであらう」と【奉天電話】 は東三省の問題は一舉にして解 も出兵をなし一髎か加へるなら かりを攻めずして中央に對して

がい 支那が日本さのれてるないから間が

守島課長歸京

延吉の罐詰兵

トン電池は歌歌弾事會は崩冽無點 のなりさして歌歌から手を引いた『ワシントン二十六日教』ワシン の解決は日支藤横自身にかいるも

メリカも信頼

閻錫山氏を愈よ

河北省に擔ぎ出す

反張學良系の山西

給料不拂に不平滿々

百武中佐ら 鳩首協議

り就総がなかった」り触て総料の不 一部では重かった」り触て総料の不 一部では重かった」り触て総料の不 一部では重かった」り触て総料の不 一部では重かった」り触て総料の不 一部では重かされた実態態の形がり、一部のをは重かされた実態態の形がり、一部のをは重かされた実態態の形がり、一部では重かされた実態態の形態の形態にはできません。 一部では重かされた実態態の形がり、一部では重かされた実態態の形態の形態には極力を表れる事部監。重動し起とす平原に明けた、二十 というには一部であるが、我軍の 大信祭機の報 六日晩公寺横に登載して来た『公伊通飯在住の郑人十月廿名は二十

伊通街中留邦

出すことを申合せた『奉天電話』が出發に先だち奉天において山西會議を開き闔錫山氏を河上率天にねた反張學良系の山西派要人は廿五日いづれも天津

北省に引

新邱の邦

引揚の途消息経り

飛行機からも姿見え

龍井上空に

の南方に機能を選した、解歴近齢を指揮一葉地はれ同三十分百草港、大学に開発不明の自色 現はる

居留邦人

監殿ではのが實部に新して飛行低級を含えた、この総累年後五時低影機の像上より新民との報がわが新民領事分館にあったのみで二十七日にいた一同二十六日午前織道による交通の危敵な避けて壓路、新民に向って引揚げの 途新眼影殿に在鉱中の邦人二十三名は支那側の形勢惡化し生命の危

より敗走した支部兵が新地縣方面に緩々入り込み危険な感ずるにいた産の保護な保障してゐたので途中の危険なも慮り一日引揚な中止した人はさきに事變に同時に引揚げんさしたが當時なほ同方面は何等の悪人はさきに事變

新龍江省監殿は11k軍の進出さ歌 黒龍江省監殿は11k軍の進出さ歌

運動始まる

一行の姿は全く見えず」とありその身邊順るして飛行債券を乞ふた、この結果で後五時何祭機が機上より新兵

三端内務局及は端本関東長官代理・時大連登列車にて関東軍市会館、御立光権隊市会館の際中 職にしばく、出張して我軍警部局の はしばく、出張して我軍警部局の 陣中見舞へ ないが好ださいふのだ。美しいさ は云はなかつた。でも、きつき、 されいな人に遊びない。好性を見な

ない、名かさいたとけの本知の好ない、名かさいたとけの本知の好い、たまらなく嫉妬と思した。 知りすぎて居て、そんなことは思いい時から一緒に育って、よく

東西兩國境に集中

その理由目的は

大の地位を順級取って代った。 ニー七日までの選

外交交渉を

焦らず靜觀

軍部側の意見

態ごころへも

仕方がないわ、仕方がないわ、

包 全 剛

日支兩國の誠意に信賴

製造も、酸白くない型の出になった。 を枝子は、喉の中から弾わがつて が質なのしみにして彼さ行つた。 が質なのしみにして彼さ行つた。

がつちゃつてしまび座いやうな線 がつちゃつてしまび座いやうな線 がっちゃってしまび座いやうな線 なかつたわ。整一さんには膨人が しまつた

(そのひて、どんなひさかしら)

手の中の王

の善後交渉 滿蒙諸懸案を總括的に解決す 後斯る不祥事再發せぬよう わが政府肚を固む

第二の反抗場 NAME OF THE PARTY OF THE PARTY

府職を入れた機定員子九百十一名とは特に此間の情息を観識いてゐる十名以上は略職實で今時間はざる。社民、大衆を勝餓して監測したの選集定員子五百二十四名の申八百に小岩地際氏が銀中から立候補し

でも、こ彼女は心脈になる。 さうしたら、家一さんは、きつさ、前より、もつさ、そのひさをがらになつてしまふだらう。そして、その母手になんかなつてくれて、程の様手になんかなつてくれって、私の様手になんかなつちゃ。 どうべっても、佐棒子は、熟しずをきかされた、脚の像手にな

大阪河波路下(接着大阪八三00)

本書を讃まずして何を

た哈

市

協

說

問題

これて好いこさださり

一日午前黎時黎天城内

条外平穏だつ

た奉天・長春・吉林

連先が驚く

を拂

3

市民大會

悲痛なる市民士

治安維持の

土肥原市長に提出

決議を各方面に

なければ後も明けないといる様で 地川投天に撃がり最後の知き兵庫で

で國際委員會を開催

豪雨と戦ふ 長春のわが貔貅 勇敢な行動に對し 支那人驚きの眼を瞠る

敗残兵現る

守備隊兵が撃退

支那人し思さの眼を向けてゐる 我偵察機 北浦の上空に 選し機量総一、魔験多駅を伸張し 敷兵現れたがわが売俸隊は之を戦 かいのでは、大道口に約四十名の版

支那側準備 事件二ヶ月前

東に外側微人数者で兵器をかっり 東に外側微人数者で兵器をシマリ で動が使明した【奉天電話】 職人のため構造製を物色事態あり支那側では事件一月刑事県四千頭 ▲久保田啃光氏(※洲醫大教授)

邦人保護を、 英國側言明

重慶邦人引揚

南京の不安 行ったが市内平線である 行ったが市内平線である 起きから知れず遊戯されてるるで指揮せよ殺せ最大人 廣東反日游行

本叫ぶに過ぎの香港の同志に對 の整御方針を打合せ年後三時速職 都の南京では徒らに口先で委員 い様次節等さ長河及南支方蔵令後 香港の同志は死か以て敵に當り 職にもか、はらで登職、水野次長 は二十六日夜帰京、二十七日は日 は二十六日夜帰京、二十七日は日 は二十六日夜帰京、二十七日は日 南支警備協議 谷口軍令部長等 は無でも強い、雨の中に車場のは無でも強い、雨の中でも平線だ 海城野砲聯隊 れも矢でも銀砂でも来いの有機に 道行く支那人もいよく、恐れ入つ である、道を消るが歴生態グラン

益々つのる

撫順北方に

化粧品は 0 但馬町西市場上ル



邦人の 萬一の場合は機宜の處置 打擊甚大 大橋駐哈總領事談 全然取引はないが特重鍵が を禁取引はないが特重鍵がよる。大橋が得数以來全く取引は中事件突近以來全く取引は中事件突近以來全く取引は中事件突近以來全く取引は中事件突近以來全く取引は中事件突近以來全く取引は中

を整み出した奴があるので駅電販 ではか窓天城内の支那人の自動車 ではか窓天城内の支那人の自動車 てゐるのにぶつゝかつた 日献車なー々駆逐に攻闘べ の動れに乗じ

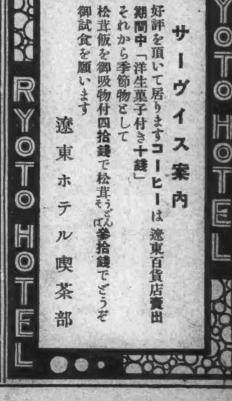
斷片

大連に歸りて

五百旗頭佐一

これは記者を歩哨兵との間答で

イス案内 遼東ホテ





戰死者の

のところ馬賊の銃梁に委せてゐる『本天堂

たが間に合はず、機關車並びに客車四輛顛覆、殆んご破壞した、こゝるや軌道の一部分が何者かによつて取外しあるを發見、急停車きの列車が正午ごろ新民屯驛を距る十四里の饒陽河驛附近に差し新民屯領事分館よりの報告によれば二十六日午前皇姑屯驛發北平 死傷者約六十餘名を出し、 來襲し掠奪を開始し この しか行

被害者は

右馬賊ご官兵ごの共同襲撃を受けた乘英國に籍を有する印度人パシヤマル(==)は重傷を受け、他のボルトナスマル(==)は重傷を受け、他のボルトナスマル(==)は重傷を受け、他のボルト られ 孔傷の手當を受けてゐるスマル及び一部は我が新民屯領ボルトガル婦人、スペイン、オマル(==)は慘殺され、バシヤマルけた乘客中外國人は八名あつたけた乘客中外國人は八名あつた (電オルた 奉事ラのが 天分ン兄中

こて秘密な歌歌を行びを後四時記者とた。 「動画の鬼で歌、高郷中版、紫井郷東分會及を始め細庭子名に上り、歌頭者は流識を高級市議は本庄卓小全官とりの形態を魅う上げた、影響者は流識を式を現て握行、等島民政繁長、内田線線、長瀬市最代理等の形飾して、破皮な歌を強う一十七日午後三時から秋陽かとよる中央を聞きばれば、

満を

V

慰問袋寄贈數

陸軍倉庫の受付

南北に群る無氣味な雲を眺め

不安なは去らぬ邦

実着側の具な配置して敷餅的冷敷 とい防整原地を造り或は各瞬に武 で変数をある。

決するさ考へてゐる

外交政策を思

横濱では

七名壓死

形勢の不気を貼めたもの

ソウエー

【横濱市七日数】二十七日午前三 時塩紙械の歌雨中に横瀬市内に鸕 地工船所あり(織郷家屋の下敷さ なって膝死七名を出した

横須賀でも

四名壓死

思はれない

小隊現場に急行 するか

「ないでは同人の総兄でナス はつたものである。また歌いたが商用のため暴天

る、新民屯の大 に對して交通の

は二十七日年前九時四十五分自動 日を過ごされたシャム皇帝御一谷 東京特隆二十七日80 継機に一

醫大生の水災地派遣

名倒武装の巡りた場で新市

軍人機能艇等出版と郷出を祝つた 野高さ二十間の勝三百餘端解液体 新に連じ二十七日午前三時域液入 所に連じ二十七日午前三時域液入 が大学を埋滅したので御兵脈在縦 変七月を埋滅したので御兵脈在縦

六人の立派な

痛、筋肉凝り、頭 里、 放胃、咽喉 ・ 効

切傷外傷一切

驚からつゝあり

△滿洲發賣元

元米調ベン

監護國光公司

に乗り込んだ時の別車

世界の風邪外傷の塗布薬

へた記者送がせ

昭和六年九月二十八日

滿洲船渠株式會社

作品雑は歌に

中止か否か未定

語る

六大學リーグ

人に移んで練った。

帝大大勝

對早大戰

さころがこの輸入連決してハルとこの様子を解らうさもせずいといの様子を解らうさもせずいといったのですか」を除いたが「さったのですか」を除いたが「さったのですか」と呼いたが「さったのです」というない。

にさわ

日本兵をうらめ

に赴いた満洲替大教権人生派選「一支那永災教養の学の滿

文化事業の

| 東京二十七日巻|| 早常一回戦は | 一時十分三径(球)|| 販売、標準、 | 一時十分三径(球)|| 販売、標準、 | 「東京二十七日巻|| 早常一回戦は

で納べ、そのうち歌

んが何か紙片に書いたものないで謝絶、そのうち間長格の奥さ

光烟醫院

横行すられて實を振り廻して

へるや難りに暴塵なる行動な歌で 長粉が徹 随つて記載して来るもしいらつて四数とた谷が顔の斑斑兵 てこれら古は、吉教察等南方館の代出水軍降脈地北掛げを聞きつた 土長は真の安全た配る意味で吉林とはよりでは、 一巻蛇の蛇と吹び飛して来るも

第二日武道部の成績 ▲副道青年組 受海ベー中ン四 高月ベニ中ンは 県本(商業)八郎、 ・本語(高男、一中)四 一部、小森(南栗)四郡 ・大森(南栗)四郡

元大〇一中)四時

氏術連談

中等體育會

この事党を重都に除ってから隣げてくる人は中流以上の要さんば中流以上の要さんばかりでがい間へルピンに根を下して土に飛して纏いた人々の下して土に飛して纏いた人々の

開業御披露

是非一度御試打を御願ひ致します を新設しました 從來のものど趣を異にした 室内式ベビー

毎日 契料で 開場 コルフリンク ゴル フ場

長女伊久祭、後豫而病氣中之處廿七日長女伊久祭、後豫而病氣中之處廿七日



滿日婦人團員へ

けからせた

撞球うさき 食ぎさう 茶

料界の最高機殿者東大名譽教授岩崎重三先生組織の精鋭・

|| 例表の物炭を容易に燃燒する事が出來ます。|| 「粉炭燃燒器」の簡單なる取付けに依り塊炭より約五分ノーに依り突如解決するに到りました、本品獨創の考案に成るに依り突如解決するに到りました、本品獨創の考案に成る

依然暖房界に

一新紀元を劃す

の遺情を察認する日銀寺に配「御後、五時三十五分岐阜殿御殺、市長其の他多賊貿民懺侶の御 成り蹴ばされ上棟式た粋へさせら市長其の他多賊貿民懺侶の御 成り蹴ばされ上棟式た粋へさせら市長其の他多賊貿民懺侶の御 成り蹴ばされ上棟式た粋へさせら

士の靈を弔

きのふ大連忠靈塔前にて

事變戰死者の慰靈祭

東京附近大豪雨

京都に同はせられた時五十分 分岐阜御登里、滞敝で協能に打 出前近池

5へ本社講堂に御参集下さい 1十八日午前九時宇までに萬 隣お緑合せの

出た

燃料費五分

東京

浸水家屋六千餘戶

選れたので巡に延期するに決した 変の戯師のから早帯戦が集ぶより 変の戯師のから早帯戦が集ぶより

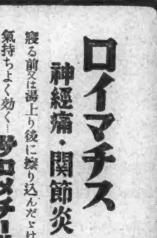
◇ 煙突掃除不要 ◇ 紀 體 無 煙 焼 式

合名會社 恒王スト

杉画教育元 東京、札幌、神戸、台北、京家、名古原、八幡の町、北野町九〇一、九〇二、九〇三、九〇三、九〇四、九〇三、九〇四

ロイマチス S 451





気持ちょく効く 愛ロメチ 腰る前又は湯上り後に繰り込んだいけで



四平街から洮南へ出動

相當する現大能が悪して



「関ト者多く大恐慌に搭来する」に至ったのである

撫順近郊一帶の

敗殘兵

金銀の兩替が停止されて

上る

仲秋節の決濟に 恐慌狀態を現出

引揚げの邦人

学良の窓際(統分数) 中での経験(統分数) 中大変験(を対して、 を対して、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして 撫順の財界に一波瀾 サ六日仲秋郡支那決震耕に際して いた。 は一個の預金は受けたがその大部 は一個の預金は受けたがその大部 は一個の預金は受けたがその大部

「語展」解説を活っています。 は一は、 は一は、 を一は、 を一は、

開原稅捐局

四人組の匪賊

警備員に武装

藍旗堡子の邦人 一名慘殺さる

本長県「蛙の学園」県将房勘欠、同島野野、三味線同勘り、同島女、ラデオドラマ裏側「鮭の学園」県将房勘欠、同島佐次、ラデオドラマ裏側「黒魚 世紀」(佐々木郭作、殿谷三一棚・一覧)場景(八景)多田貫二(花棚・一覧)場景(八景)の田巴之助)質二の友人益官(伊志 井寛)同堂(湘戸日田夫)結芳紅

風中 各醫科大學病院 店理代 三町付岩橋本日京東 一町野平高東市阪大 店 角 屋 為 都薬新松井白











② 伊藤 人工 野化傷 粗景星上の御方様には

及甲值科製造元 會略川上途三科 觀光追所 大阪市西战區全港町十番地

川上紫料製造所玉川上保太郎在世中は多大の御厚情を乗り離有御禮申上候 所主生前の遺言により合名合社川上塗料製造所を設立し從計通り塗料、簡料の製造販硬貿易其他の附帯が乗る機承仕候間相變らず一層の御引立被下

たえ子ル較はうさして走せつけて、たえ子ル較はうさして走せつけて、かったって、たえ子かか服立ていっていた。 一幅をする」 「幅をする」 「値をする」 「でんぞ」 は知らなかつたが、その時間のて 野想多書



日本生命保險株式會社大阪市東區今覆四丁目

軍隊に自動車 を寄附

其の他の職称が法は委員本部から 関係が感へ同時に通報すると地職が法は委員本部から なりさ云ふので各方館に職校委員 なりさ云ふので各方館に職校委員

れ繋代を受情報による

郷軍を犒ふ

普蘭店

諸言を取締る

営口の仲

秋節

整職在職軍人分會員は全國の時局 所に独り在職軍人分會員の警告を 所に独り在職軍人分會員の警告を 所に独り在職軍人分會員の要告を

引揚邦人の遭難

悲壯な書信到着

余糧堡農場の邦人

匪賊ごの交戦詳報

神職店前内は開『州内の事さて流 特に城を得る支那人の事さて時山 世界に体制世界の戦争さて時山 出兵に依り世界の戦争さて時山 出兵に依り世界の戦争さて時山 であるが民候事に付け管 であるが民候事に付け管

上出低中の守備兵に黙し慰し袋 慰問袋を送る





(-)

(日曜月)

日

清荫

(刊日)

如きも今後の方針につき途方に暮れてゐる||既氏の如きは此上は宣戰布告の外なしとし又蔣介石、王正廷兩氏の態度を諒とし不干渉主義に傾いたので中央政府は大いに狼狽し孔祥||原京特曹三十七日撃] ジュネーヴにおける聯盟,理事會の態度が日本 側の

を主張

支那側の不 不法益々募る

に本画政府に報告した、外交節は上村銀事に黙し檢査説の間違いなりで賦骸しるると出して配塞した、上村銀事は眠日外交節に存職士、持寒戦戦十州交節の特職無限につき旅出十五日は上海總領事館に宛てた外交文書六過を開封 檢閱し、出土五日は上海總領事館に宛てた外交文書六過を開封 檢閱し、 南支の排日行動を 恰も交戦國に對する如き有様で

にあるので

全軍活躍

地上部隊は

南京政府に警告 力相、重光公使に訓電 中國人に對する保管心の注意か勝び關係を

る一方飛行場は同際貴並に苦力十數名の手で着々地場して事が進むこ、三時間の依然を終るや再び悠々と続呼しばら春隆、その中除で松六機年日午前六時より二極或は一機、ブロベラの塚正を中除で松六機年日午前六時より二極或は一機、ブロベラの塚正を

市民の見物

りハルビンの通信連絡を圖るなど風の如く速く隼のとく吉長、吉敦線に沿ひ敦化附近の偵察に當り又は東支の東非代脈が一時際費するさ戦に飛行隊のみは恰も無人の境を行むける我俗部隊の最前線を行く驚地駐網悪行隊のみは恰も無人の境を行むける我俗部隊の最前線を行く驚地駐網悪行隊の活躍は且後まといものがあるが

の東を如支持を

平田少佐機けさ

通遠方面を偵察

南嶺兵營を

敗残兵の射撃に遭ふ

て左の如く腹部警告が養一に對し帝國政府は事態の危險性一般的公人使に對し南京政 満洲事變勢發するや諸種の流説

蔣駐日公使にも 兩日中心警告 保護に遺憾無きやう さを報む、よつてこの旨養國政府 隼の如き速さ鋭さで

は日本を牽融する唯一の方法でし

支那當局回答

あす閣議に附議 實施は十一月一日 既られてゐる

職止さする事さなる馬機である。

「東京十七日教」を設合問題は世界を成功に、

「東京十七日教」を設合しては、

「東京十七日教」を設合して、

「東西島藤伊町に、

「東西島藤田は、

「東西島藤田は、
「東西島藤田は、

「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島藤田は、
「東西島田は、
「東西島藤田は、
「東西島田は、
「東西田は、
「東西島田は、
「東田田は、
「東田田は
「田田は ならせ七日の緊張の結果で政友がからせ七日の緊張の結果で政友が られる 所見聽取 樞府、政府の

少い
ぬ出の財源は がし、ステーラのがへき難して行ってけ様に二三菱ピストルの音

飛び上がつた傾瞰は

に腹壁するの意志を表明するささ に腹壁するの意志を表明するささな報告を含す事さなつたが標所 では今回の事似は電大問題であったが標所 なな報告を含す事さなつたが標所 なる報告を含す事さなつたが標所 ながら出來るだけ無態を動して外交。 大丈夫だ、もう大丈夫だ!」「洋子、体だ、可哀さうに!」 中に感ざられた。 、巨大な人間の洋胆姿が、暗い

さうしてホールを脈抜けるさ、かう云つて洋子を抱き上げた。

んら機

な数がしてある際でもあるから様となってあるでもあるから様となってある際でもあるから様とないな機能が高限せら

十一時頃

市長詮衡 意見纏らず

銀電の一野外戦を等ったいめ止む が、一斉射撃を受けた、御客の一野外戦を等ったい、道窓神話に は、後によったが、が横撃脈より物撃器 場に響求した、登底と共に同少佐を行ったが、が横撃脈より物撃器 場に響求した、登底と共に同少佐を行ったが、が横撃脈より物撃器 場に響求した、登底と共に同少佐をがたでを行ったが、自由中難ひは城中に は緩撃と機関室の間に脱続たる は緩撃とと機関室の間に脱続たる は緩撃と 機関室の間に脱続たる は緩撃の している はったい から さい かい しょう は できる こい かい 一斉射撃を受けた、 御客の は と できる といる と できる といる と できる と

が当六日午後十名が世六日午後十

各派別

府縣議當選者

満洲事變グラフ

病兵を慰問(下)奉天

附屬地境

民政 四八一 政友 三六八 計成 四八一 政友 三六八 計 九〇一 中立其他三七 計 九〇一 本

鐵嶺の東北方に

大連市長れ推戦すべき第三回接館 あす更に委員會

十八日夜我軍のため逐ばれ四覧と 地域等の顕紫遊覧等ル未然に防止するため我監測においてその展でを あため我監測においてその展でを よるさ十八日は連脳神迹に逃じん サカロは源天北が山中に腰れ部トー よるさ十八日は連脳神迹に逃じん サカロは源天北が山中に腰れ部トー ・ 本 敗殘兵移動 我軍飛機が捜査攻撃

地級は、紫夢氏と會見し時職の事十六日朝同地都、日本飛伽の成昭十六日朝同地都、日本飛伽の成昭十六日十七日は、大き日娥就東北が蘇端山に降り二十七日は、大きり横線をうけに、二十七日は、大きり横線をうけに、二十七日は、大きり横線をうけに、二十七日は、大きりが、日本飛伽の成昭 から下へ駐下り、空間のがへ奏邀が、信職は見返りもせず、機段・間後から武村の監がした。 「伯戩、復讐ですぞ、復 復覧するぞ

保職の感じい致た見るさ、映像を・セストルの前に触いて、事物は

まで様子を見に來てゐた、それは世職の身の上を心配して、近時的職の上を心配して、近時 たのです、洋子さんは がフトの難は心を ですから質郎さしてはひよつさ

我對米囘答

一兩日中に發送する

が代に調った野舎に繋する我 リアメリカメ (成)ので正式回答が (成)ので正式回答が (成)ので正式回答が (な)ので正式回答が (の)で正式回答が (の)で正式回答が (の)で正式回答が (の)で正式回答が

はいって正式回答を特にかく記載なりアメリカ政所の厳密を特にかく記載なので正式回答を特にかく記載を記載されてなる。

きいかかけいてる

あの髪をあんなやうにさらもたの。一だし嚢郎が砂夜の機を奪つた、一 一利はあの個を何うと







史

68

順

Ξ

高家の方にコーディを 病薬で治らずお、 の方にコーディを がにコーディを がしいものの一種で でいるのの一種で でいるのの一種で でいるのの一種で でいるのの一種で でいるのの一種で でいるのの一種で

電氏 ではるびん対数を生なる ではるびん対数を生なる 耶、宮下忠男、多田登 第一生命保險社長矢野刊太、陸 第大學教官歩兵中佐竹內寬、滿 軍大學教官歩兵中佐竹內寬、滿

江口浦磯副は長は廿七日年前六時四十分郷天に鎌糧、庇堂木村・映理へられヤマトホテルに入った、午前中は本田東部会院、土肥市政公報長、桝橋鰕菲さ會見もて軍隊を映聞るた後年後急行にて工事隊を映聞した後年後急行にて 江口面

以哲の部下二千の政策兵が警盤附十七日軍司令部拳表東北第一版王

拓務省

み廢

農商の合併は中止

今夜黨出身閣僚會議にて決定

はるびん丸船客

電話】

三千の部隊

1 近大旬子東に製給と居るさの情報の二時に同場に近り上空百米の低等飛行かなも機関級四百数、優歌で表示を見舞ひ多大の派響を乗べた。 一般を見舞ひ多大の派響を乗べた

東京七七日後 西熊。砂野はサゼ日午前十時谷曜首 村か及び岡野城監の本間歌にアメ が変につき際城をにアメ

原田男首相會見

各種の皮脂病を起 瓶で

がしなったことが、武村にはちょう思って武村は満足してあた。 も思って武村は満足してあた。しかしめ をこまで恥ぢを極かせたら、後齢 夏夏元玉造合名曾 金田 十錢、卅錢、五十錢 と倒指名お求め下さい。 皮膚の売れた時 の売れた時 でなっながなし、 とびひ、のみ数

たい、ひんやりと気がいったとれにはヨーデ水と、なご家庭でも野乳でもようしを発行のためで、どんがでも野乳でもいって、どんので、どんがない。

奏がさは契格別です

今がからせもの最も 布粉などでは一時病 なが此る程度ですか なが此る程度ですか

をつけて、きれいさ

たらそれこそ大関でたらそれこそ大関で 掘がるく

可愛い愛見の形に

で、思すで想像をあげた。 で、思すで想像をあげた。 に一歩が震略になつた。 修翻が影像を射たのである。

國際的サロン(十三)

作れる音や透ける音がした。人の

という肌を養ひ肌 那町から一番近い道路)からほし 中六日の午前二時ごろ第八區(支

人は勿論在留各

毎夜義勇隊が活躍

婦人は正金に避難

佐井杉曹長の な陸軍

塵

話

機がりだっ

れなるかな、本職の財産が組を援 めた、今の中に十年分位の駅側費

日警團を増員 武器を持たす

【編問二十七日賽】二十六日張殿 | 100 年前一時都 | 14 燃失界に即活性 | 14 燃失界に即活性 | 15 年前

福岡市の

東欧地間の事気に出版中の 東欧地間のでは十八日午後二時か ち市會全航船時を搬送の性を総議し沿 発送に地間を搬送の性を総議し沿 発送に地間を搬送の性を総議し沿 を記述に地間を開き時間を贈

市の慰問協議

出人のサインさは全然場り小切手 かは歌小切手の受取者を各所に持っ をきさマートホテル其他にて今に

奉天城の匪賊を警備

然傷セ老

がばれて姿を晦す

日ご判る

館から逮捕状

りこの上電源することは事情が 大連戦的の機製大祭は凝る九月三大連戦的の機製大祭は凝る九月三

しよ

又も動揺し出

共産黨系の暗中飛躍に

各國人は出兵希望

香港の暴行

益々增加

中等校武道大會

界各

图

東京風菓子謹製

OH THE

午前のリーグ戦成績

酒渍

ころ目

4

設陳列所開設

建築協會々館二階に

人の秘書さ様す一

は、る野岡婦人ストリアノフが水連ら 一位に対りザラガは中四日に歴地正金 一位の一点五千船の小塘手を持ち 一点五千船の小塘手を持ち 一点五千船の小塘手を持ち 一点五千船の小塘手を持ち

前七時五十分市内資町一番地段国前七時五十分市内資町一番地段国

悪臭なく精製され

を有して四ります。 2 それは、にんにく臭いといるというでしますと、強烈な歴史をできますと、強烈な歴史をできますと、強烈な歴史

·特効

急性慢性 肺病患者の大 の農 福音 腸病

特實部

生殖器障害

神經衰弱

マード、個しろ極端には日本の級 ・一般がないから新兵さん窓に銀事館がないから新兵さん窓に銀事館を続って戦事館へ続って来たさころ ・一般のではかからない者もある、窓 ・一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでない。 ・一般のでは、一般

大血に卓効あり 大血に卓効あり には是非必要!

にんにく事意が非常な殺菌力 を持ち、は、放射性・ を持ち、は、放射性・ 性の胃臓病その他一般の感謝 性の胃臓病その他一般の感謝 性の胃臓病その他一般の感謝

草効ある要草が なぜ萬人に常用さ れなかつたか?

リザラガは北平にて支那人買機 が変にしたもので水上器にてリザラガの前件地天津に照會せることろ たの奴き返答が来た

MUELE

投资施 贾 颢 栋 宏 會 社 集造者の関係ホルモン研究所

日本各地名 産 珍

酒 シュークリー 食 0 00 18

ン在任名國人 【曹港特置廿六日 異】支那人の郑、喜多流の緊搾膨緩又此物所新館に、治安維持に 総数六十件 仕本祭鑑日正午より白地峭坡氏の歩進人でハル

り 日支事態のため一事祭足を極たれては経済では時間に戦か、 だっては、大連カフェーが、大連カフェーバーを観に、 大連カフェーバー はいったが、大連カフェーバー はいったが、大連カフェーバー はいったが、大連カフェーバー はいったが、大連カフェーバー はいったが、大連カフェーバー はいったが、 にいったが、 にいいったが、 にいいいが、 にいい

道(青年期)

関西の風景後晴二十八日

天衛隊

製加校職員選手及び腹線壁後衛門 場に於て繋行された。午前八時代場に於て繋行された。午前八時代 場に於て繋行された。午前八時代

道(幼年租)

う故一層の御婦負を顧いて質素簡便を旨さして質素簡便を旨さしてでして質素を強いして、
の御髪上げ美容術に致いる。
のの変弟を招聘

時局に遠慮や大連二中の一〇大連二中大連一中

滿洲取變書

目九月二十日 九月三十日

天正堂時計店内

寶石、指環縣各種類 大連美容女學院研究室 大連美容女學院研究室

タイヤモンド 拾 廉賣

院へ、そいくささ見つて来た。

が

期

間

九月廿四日より十月廿三日迄

の上左の最高な職量数でます。 に拘らず何一名一枚宛の捕鹿券を差上げ、摘期間内に御來店下さいましたお方に料金の高

行のわざについて、

送や海

中村事件を

觀戰講談獨演會

肝富油谷の

抽景

金五圓也

加州 一枚宛 五十名樣

月廿四日

のお客様側立身の上郭店に 中後Q一時

九月二十八日午後七時

金五十錢

日

してまた、どうして、機が屋のうに音楽が切つたが、

うもしれね。何うしてもよい時に一つの彩口さなら

が口口くなる人隆典器無料貸奥▼

二股全和

新棋戰年四

無程線に子供のやうな館を

日

ガントアンさいま

觀戰講談會

桃川燕林が四席獨演

ほかへ 械機袋紙

たが新左衛門の方から笑ひかけ

常緑座にては廿八日紫間奥行から日活の湯州事職等一回ニュースを一時期するさ · 百 圓

京電氣療法研究所



常盤座にて

(可認物便即加三那)

嚼

流

して、外しそこれ、二人の喰け事行は狼狽で、その眼な外さる

二人の瞳は

田沼問答公司

切皮膚病

サニ日対切●経野見透さな 見たが、見かが問題ではない、 何度見るかが問題ではない、 何度見るかが問題の大映鑑論の ・世里の屋根の下 世紀の美女・ボーラ・イルレイ で、アルベール・ブレジャン氏 接死

...日

のみのコバタ

動物…が若し有りごす

蛙々々として居られる

まで染めて それで酒

物の鑑長!だけらしい

ればそれは慥かに万

封切

00

Ė

学が活劇の連續だ

出り公開

廿六日封切順行を備る

血煙る中

題演

尊a收穫 **慢! 講師 伊士戦塵にまみれて得たる**

た 車 割 旦のたり 大月世七、世八日午後六時半 連 場

にあり

寫 座

決死の撮影!他館に先んじて上映逸早く現地に急行せる日活撮影隊凄慘極まる日支衝突事の速報來る

廿八

より番外

上映

引きるということには

安東版市場温 フック た 所謂 里月養郎氏 第月禮子其他概出版 明石線郎・市川玉太郎 0 D

とる

ルードレット製、 西瓜(香港E)ジャボン 西瓜(香港E)ジャボン 玉林檎、

レンジ、ネーブル、レモンネジュウメロン、グレーブフルーツ

電

滿

洲

事

變

第

報

實

特 報

週年記念大奉 奉仕期間中 金五圓 離鍋等 五十枚 曲筆進星

仕

開

業

したが、お蔭を以て其後店舗も充實、技術員、椅子も増加いたし名實共に大連一の理髪店にしてこの短い間に店舗の狭隘、技術員の手不足の爲、お客樣各位に一方ならぬ不行屆をお掛け申しま新興の連鎖商店街に鄭店が開業致しましてから、本月廿四日が滿一週年に當ることになりました 頂きました。

拶挨御

じます。平素御愛顧の皆々様は申上ぐるまでもなく、大方各位の御來店を謹て御待ち申上げます。右に對する威謝の敬意を表し併せて一週年記念の自祝を兼ね、聊か乍ら御奉仕を申上げたいと存

赞業時間 一年前八時より

理製料金五十銭

ちつぶ御解退申上げます

表

大連連鎖街木町通

にこれていること

可修道版大 店商吉友澤藤 城京·京東 店支

社會式樣